学校番号	２０２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「美術２」（光村図書出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」「鑑賞」の４分野について年間を通して学習します。
・「美術Ⅰ」における幅広い美的体験の上に立ち、心豊かな生き方にかかわる美術の働きを理解するなどの鑑賞能力をのばし、生涯にわたって美術を愛す心情を育みます。
・さまざまな画材、技法を体験し、それぞれの特性を知り、表現の違いを学びます。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】

対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。 ・素材や用具の特を生かす工夫をしている。	・指示されたものをただ取り組むのではなく、自分だけの表現を探求し、創作活動に生かせている。 ・他者の作品の良さに触れ、自分の作品への客観的視点が養えている	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	美術ってなんだろう	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・クロッキー ・画家クイズ	a: 対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 b:クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	アイデアスケッチ 試作・提出作品 振り返りシート	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品	制作の様子 制作途中の作品 完成作品

学期	四季のイメージ	【デザイン】 ・色彩基礎 ・色彩構成 画用紙にアクリル絵の具で着色する。 四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。 ・コラージュ モダンアートの技法を使った作品を使いコラージュにする。	a:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 b:条件や美しさとなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 C:四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。	プリントワーク アイデアスケッチ 振り返りシート	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 ポートフォリオ	制作の様子 制作途中の作品 完成作品 相互評価シート
2学期	日本の美術、発見！	【鑑賞】 ・絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、班で１作品選び、表現の特徴や工夫について話し合い、まとめる。 ・作品について調べる。 ・班ごとに発表する	a:日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。 a:日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めている。	プリントワーク	振り返りシート	振り返りシート 観察

	クレイアニメ制作	【映像メディア表現】 【鑑賞】 ・コマどり撮影ができるアプリ(Stop motion)を使用し、クレイアニメをつくる。 ・アイデアスケッチや情報収集を重ね、自分らしい表現とはなにかを考え、ワークシートを作成する。 ・相互鑑賞を行う。	a: カメラやコンピューター、プロジェクターなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や編集を工夫して表現している。 b:映像メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。 c: 目的を基に写真やコンピューターなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	アイデアスケッチ 試作・提出作品 振り返りシート	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品	制作の様子 制作途中の作品 完成作品 相互評価シート
3学期	自画像	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・自己の内面や取り巻く状況などから主題を生成する。 ・主題を基に構想を練る。 ・構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・主題を追及し、表現を深める。 ・他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	a: 意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 b: テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c: 他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	アイデアスケッチ 試作・提出作品 振り返りシート	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 ポートフォリオ	制作の様子 制作途中の作品 完成作品

	展覧会を企画しよう！	【鑑賞】 ・作品カードの中から展示する作品を班で選択する。 ・作品説明や展覧会名等を考え、キャプション等を作る。 ・ミニ展覧会を開き、展覧会の意図等を説明し合う。	b: 美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 c: :美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している	プリントワーク	振り返りシート ポートフォリオ	振り返りシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度